

液晶カラーディスプレイ

GH-PMF193SD シリーズ

この度は GreenHouse 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ございます。

ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使い
下さい。

また、お読みになった後も大切に保管して下さい。

警告マークについて	1
ご使用上の注意	2
付属品のチェック	5
コンピュータと接続	5
操作ボタン	6
OSDコントロール	7
ビデオモード	9
製品仕様	10
トラブルシューティング	11

この取扱説明書は、次のような表記をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。




警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、 注意 に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守って下さい。

本製品は、日本国内専用に製造、販売されています。日本国外ではご使用できません。
This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

-
-
- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
 - ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
 - ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
 - ◆本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万が一誤りや記載漏れ等お気付きの点がありましたら、販売店までご連絡下さい。
 - ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡下さい。



○万が一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がする等の異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社サポートにご相談下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

○キャビネット（液晶ディスプレイカバー）は外さない、分解・改造しない

内部には電圧の非常に高い部分があり、キャビネットを外したり改造したりすると火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理は、販売店又は弊社サポートにご相談下さい。

○液晶ディスプレイの中に異物を入れない

液晶ディスプレイの通風孔等から内部に、燃えやすい物や金属類等の異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災や感電又は故障の原因となります、特にお子様のいるご家庭ではご注意下さい。

万が一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店又は弊社サポートに修理をご相談下さい。

○水のある場所では使わない

風呂場や洗濯機の近くなど、濡れたりする場所で使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。

○不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。平らで十分に強度のある、安定した場所において下さい。特にお子様や動物のいるご家庭では十分にご注意下さい。

万が一、液晶ディスプレイを落としたり、キャビネットを破損した場合は使用を止め、すぐに販売店又は弊社サポートに点検をご依頼下さい。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。

注意

○正しい電圧で使用する

AC100V の電源電圧でお使い下さい。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

○電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルの上は、重い物や液晶ディスプレイの下敷きにならないようにして下さい。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。

ケーブルが傷ついたりしたらすぐに販売店または弊社サポートに交換をご依頼下さい。

○雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

○置き場所を選ぶ

下記のような場所に置かないで下さい。火災や感電の原因又は故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器の近く、油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接あたる場所
- × 衝撃や振動の多い場所
- × 熱器具の近く

○保管に注意する

衝撃や振動の多い場所や、直射日光の下、結露・低温・高温・多湿の場所へ長期間放置・保管はしないで下さい。

注意

○下記のような使い方はしない

- × あお向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れや本箱等の風通しの悪い狭いところに押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロス等をかける

○通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、液晶ディスプレイの周囲から 10cm 以内は何も置かないで下さい。

○移動させるときは、外部の接続ケーブルをはずす

液晶ディスプレイを移動させるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、映像信号ケーブル等の接続ケーブル類を外したことを確認の上、移動させて下さい。火災や感電の原因となることがあります。

○旅行などで長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグを抜いて下さい。火災の原因となることがあります。

○プラグ・コネクタを持って抜く

電源ケーブルや映像信号ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず、必ずプラグ・コネクタの部分を持って抜いて下さい。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

○濡れた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタに触らない

ぬれた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタ等を抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

○コンピュータの上に液晶ディスプレイを置く時

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認して下さい。コンピュータ又は液晶ディスプレイが破損する原因となります。また、タワー型などのコンピュータを立てて置いている場合は、その上に置かないで下さい。不安定で危険です。

付属品のチェック

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

液晶ディスプレイ本体	・・・ 1 台	電源ケーブル	・・・ 1 本
アナログ映像信号ケーブル	・・・ 1 本	取扱説明書(本書)	・・・ 1 冊
デジタル映像信号ケーブル	・・・ 1 本	保証書(3 年間)	・・・ 1 枚
オーディオケーブル	・・・ 1 本		

コンピュータと接続

接続する前に！

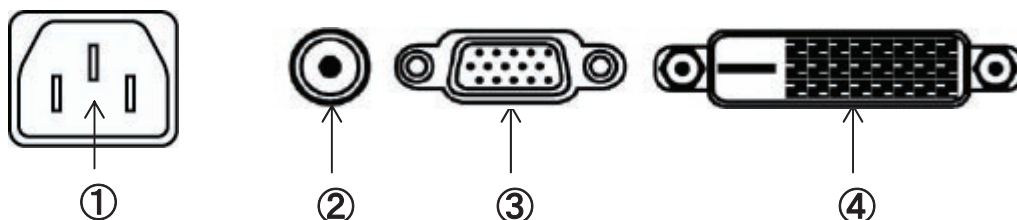
「Windows 環境」

今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、コンピュータ側の画面設定をあらかじめ本機で表示できる画面設定(解像度 640×480、周波数 60Hz)に変更した後、コンピュータ本体と接続して下さい。

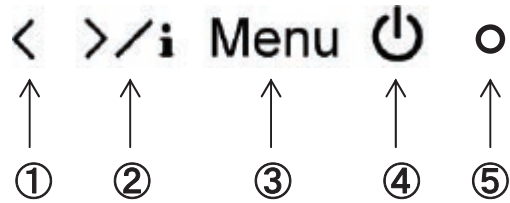
「MacOS 環境」

今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、あらかじめ本機で表示可能な画面設定(ビデオモード参照)に変更した後、コンピュータ本体と接続して下さい。

本体裏面スタンド接合部上部




















1. 液晶ディスプレイを接続する前にコンピュータ本体の電源が OFF であることを確認します。
2. 本製品をアナログ信号接続にてご使用する場合、液晶ディスプレイ本体の Mini D-sub15 ピン端子(③)にアナログ映像信号ケーブルを接続し、他方をコンピュータ本体の Mini D-sub15 ピン端子に接続して下さい。
デジタル信号接続を行う場合は DVI 端子(④)にデジタル映像信号ケーブルを接続し、他方をコンピュータ本体の DVI 端子に接続して下さい。
3. 液晶ディスプレイ本体の音声入力端子(②)にオーディオケーブルを接続し、他方をコンピュータ本体の音声出力端子に接続して下さい。
4. 電源ケーブルのコネクタを液晶ディスプレイ本体にある内蔵電源ジャック(①)に接続し、他方をコンセント(AC100V)に接続して下さい。






番号	操作ボタン	概要
①	<ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューの変更及び調整ボタン。 ・ 本体内蔵スピーカーMUTE の ON/OFF を切り換えます。 ・ 本体内蔵スピーカーの音量を調整します。
②	>ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューの変更及び調整ボタン。 ・ 本体内蔵スピーカーの音量を調整します。
③	Menu ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD (On Screen Display) メニューを表示し、OSD メニュー項目を選択します。
④	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源の ON/OFF の切り換えを実行します。
⑤	LED ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源及び映像信号が入力されると LED ランプが緑色になります。

OSD コントロール手順

1. 液晶ディスプレイの本体下部の Menu ボタン (③) を押すと OSD メニューのメインメニューが表示されます。
2. メインメニューが表示されましたら、引き続き<ボタン (①) 又は>ボタン (②) を押して調整する項目を選択し、Menu ボタン (③) を押してサブメニューに移行して下さい。
3. サブメニューに移行後、調整する OSD 項目を選択し、Menu ボタン (③) を押して決定して下さい。
4. <ボタン (①) 又は>ボタン (②) を押して、設定値の変更を行ないます。
5. 調整が終わりましたら Menu ボタン (③) を押して下さい。設定が保存されます。
引き続き、<ボタン (①) 又は>ボタン (②) を押して「Exit」を選択し、Menu ボタン (③) を押してメインメニューに戻ります。
6. 続いて<ボタン (①) 又は>ボタン (②) を押して「Exit」を選択し、Menu ボタン (③) を押して OSD メニューを終了します。

項目 (メインメニュー)		内容		
		項目 (サブメニュー)	内容	
	Auto Adjust	PHASE、CLOCK、V. POSITION、H. POSITION を自動調整します。		
	Brightness	画面の輝度を調整します。		
	Contrast	画面のコントラストを調整します。		
	Screen Settings (アナログ 接続時のみ)		H Position	画面の水平方向の位置を調整します。
			V Position	画面の垂直方向の位置を調整します。
			Clock	画面に縞模様が生じたときに調整をします。
			Phase	画面にノイズが生じる場合や文字、アイコン等の輪郭がぼやける場合に調整します。
			Exit	メインメニューに戻ります。
	Color Temp		9300K	色温度を 9300K に設定します。
			7500K	色温度を 7500K に設定します。
			6500K	色温度を 6500K に設定します。
			Red	赤色の度合いを調整します。
			Green	緑色の度合いを調整します。
			Blue	青色の度合いを調整します。
			sRGB	インターネット上などで原画像に基づいた色合いに調整します。

	Color Temp		Exit	メインメニューに戻ります。
	OSD Settings		OSD H Position	OSD メニューの水平方向の位置を調整します。
			OSD V Position	OSD メニューの垂直方向の位置を調整します。
			Exit	メインメニューに戻ります。
	VGA / DVI		VGA	アナログ信号入力を表示します。
			DVI	デジタル信号入力を表示します。
			Exit	メインメニューに戻ります。
	Audio		Volume	スピーカーの音量を調整します。
			Exit	メインメニューに戻ります。
	RECALL	全ての設定を初期値に戻します。		
	EXIT	OSD メニューを終了します。		

※OSD メニューロック

本製品は MENU ボタンと<ボタン、>ボタンを3つ同時に押すことにより OSD メニューロックの有効／無効の切り替えを行うことができます。

不用意な設定変更を防ぐ際などにご利用下さい。

※本製品は、アスペクト比を変更する機能等は搭載しておりません。

ビデオモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	モード
640 × 480	31.649	60.000	VESA-VGA
	37.862	72.809	
	37.500	75.000	
800 × 600	35.156	56.250	VESA-SVGA
	48.077	72.188	
	46.875	75.000	
1024 × 768	48.363	60.000	VESA-XGA
	56.476	70.000	
	60.023	75.000	
1280 × 1024	63.981	60.000	VESA-SXGA
	79.977	75.000	

※液晶ディスプレイの解像度及び周波数が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。

製品仕様

製品型番	GH-PMF193SD シリーズ
パネルタイプ	19.0" TFT
最大表示範囲	376.3mm×301.1mm (W×H)
最大表示解像度	1280×1024 ドット (SXGA)
画素ピッチ	0.294mm×0.294mm
最大表示色	1677 万色表示
標準視野角度	上下 85° /85° 左右 85° /85°
コントラスト比	1000 : 1
輝度	250cd/m ²
応答速度	8ms (中間色) 20ms (黒→白+白→黒)
水平周波数	31.5～83kHz (アナログ) 31.5～83kHz (デジタル)
垂直周波数	56～75Hz (アナログ) 56～75Hz (デジタル)
入力信号	アナログ RGB、デジタル TMDS
パワーマネジメント	DVI DMPM
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 1 / 2B
画面コントロール	OSD
スピーカー	ステレオスピーカー2基 (2W+2W)
消費電力	最大 36W (省電力モード時 : 2W 以下)
電源	AC100V
重量	6.0kg (net)
外形寸法	422.0mm×204.0mm×431.7mm (W×D×H)
動作時温度	5°C～35°C
動作時湿度	20%～80% (結露なきこと)
保管時温度	-20°C～60°C
保管時湿度	10%～90% (結露なきこと)

※液晶のパネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。製品製造上の欠陥ではありませんので予めご了承下さい。

※製品仕様につきましては品質向上の為、予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

画面に何も表示されない

<原因その 1> 接続ケーブルと液晶ディスプレイ本体の接続不良が考えられます。

対処方法 コンピュータ本体の電源スイッチを OFF にしてから専用接続ケーブルを用い、ディスプレイとコンピュータの端子にきちんと接続して下さい。

<原因その 2> コンピュータ本体の電源が OFF の状態のままになっているか、又はサスペンドモードになっている可能性が考えられます。

対処方法 サスペンドモードはキーボードのキーを押したり、マウスを動かしたりすると解除されます。

画面に「Out of Range」と表示される

<原因その 1> この液晶ディスプレイに対応していない解像度及び垂直周波数 (Refresh Rate) が選択されています。

対処方法

[Windows98, Me, XP の場合] Windows を Safe mode で再起動し、選択可能なリフレッシュレート (垂直周波数) を選択し直して下さい。

[Windows2000, NT の場合] Windows を VGA mode で再起動し、選択可能なリフレッシュレート (垂直周波数) を選択し直して下さい。

[MacOS 9.x の場合]

1. キーボードの [shift] キーを押した状態でコンピュータ本体の電源を投入します。(「機能拡張はインストールされません」という表示が出ましたら [shift] キーを放して下さい。)
2. [システムフォルダ]-[初期設定]-ディスプレイ初期設定及び[システムフォルダ]-[初期設定]-[モニタ初期設定]-モニタ初期設定という 2 つのファイルをゴミ箱に入れて下さい。
3. OS を再起動して[コントロールパネル]-[モニタ]で表示可能な解像度に設定し直して下さい。

[MacOSX 10. x の場合]

1. 今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定（ビデオモード参照）に変更し、再度接続を行って下さい。

画面にノイズが生じる

<原因その1> PHASE 又は CLOCK が正しく調整されていない状態です。

対処方法 A

1. Windows のスタートメニューからシャットダウンを選択して下さい。
(実際にシャットダウンしないで下さい。このシャットダウン画面が調整に最も適しています。)
 2. 液晶ディスプレイの本体下部にある「Menu ボタン」を押して下さい。
 3. 「Auto Adjust」が選択されていることを確認し、「Menu」ボタンを押して下さい。
 4. 画面の自動調整が実行されます。
- ※ 調整が悪い状態は、画面に縦縞模様が表示されます。

対処方法 B

1. Windows のスタートメニューからシャットダウンを選択して下さい。
(実際にシャットダウンしないで下さい。このシャットダウン画面が調整に最も適しています。)
2. 液晶ディスプレイの本体下部にある「Menu ボタン」を押し、OSD メニューを呼び出して下さい。
3. OSD メニューが表示された後、引き続き「<ボタン」又は「>ボタン」を押して「Screen Settings」を選択し、「Menu ボタン」を押してサブメニューに移行して下さい。
4. サブメニュー項目に移行後、「<ボタン」又は「>ボタン」を押して「Clock」を選択し「Menu ボタン」を押して実行して下さい。
5. 「<ボタン」又は「>ボタン」を押して、設定値の変更を行ないます。



縞模様のない状態に調整して下さい。

※ 調整が悪い状態では、画面に縞模様が表示されます。

-
-
6. 対処方法 B-手順 5 の調整後、「Menu ボタン」を押して終了して下さい。
引き続き、「<ボタン」又は「>ボタン」を押して「Phase」を選択し、「Menu ボタン」を押して実行して下さい。
 7. 「<ボタン」又は「>ボタン」を押して最良の画面に調整して下さい。



8. 調整が終わりましたら「Menu ボタン」を押して設定を終了して下さい。
9. 画面の調整が終わりましたら「<ボタン」又は「>ボタン」を押して「Exit」を選択し「Menu ボタン」を押してメインメニューに戻って下さい。
10. 引き続き「<ボタン」又は「>ボタン」を押して「EXIT」を選択し、OSD メニューを終了して下さい。
11. Windows のシャットダウン画面の「キャンセル」を選択して Windows の通常の画面に戻って下さい。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00~12:00 13:00~17:00 (土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266
E-mail	support@green-house.co.jp

※受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。

※サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル 4 階

TEL 03-5421-2255(代表) FAX 03-5421-2266

ホームページ <http://www.green-house.co.jp/>

Ver 1.0